



秋田市手をつなぐ育成会  
会報 第33号

平成30年9月30日発行

〒010-0922

秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館  
秋田県手をつなぐ育成会 内  
018-864-2718

# まがな

## 障害者雇用促進法について



会長 田中 勉

新聞報道によりまずと国土交通省や総務省などの中央省庁が義務付けられている障がい者の雇用割合を42年間も間、水増しして、定められた目標を大幅に下回り、実際は障害者雇用が1%に満たないことが判明し、調査を始めたという記事が載っておりました。

障害者雇用促進法の障害者雇用率制度では、「障害者がごく普通に地域で暮らし、地域の一員として共に生活できる「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります」と規定されており、今年4月より民間企業は、2.0%↓2.2%、国、地方公共団体等は、2.3%↓2.5%、都道府県等の教育委員会、2.2%↓2.4%に引き上げられ、対象となる事業主の範囲が、従業員50人以上が45.5人以上に変わり、その範囲も増え

ております。そして、民間企業においては、定められた目標より1人不足すると原則月5万円の納付金が科せられ、企業名が公表されるケースもあり大変厳しい制度で障害者の就労機会の拡大に大きな役割を果たしている法律だと考えていました。

しかし、本来、障害者雇用に主導的立場をとるべき中央官庁が、水増しして数値目標を達成させるという不正を続けてきた事実、制度設計の問題以前に中央官庁が法律自体を無視し、障がい者雇用の意義すら考えていない実態の表れであり、絶対に許されるものではありません。昨今の中央官庁の文書改ざん、汚職事件や今回の水増し不正などを見るにつけ、内に甘く、外に厳しい官庁の体質と言わざるを得ません。民間企業では、毎年6月1日時点の障害者雇用状況を必ず厚生労働省に報告しなければなりません。

尚、この報告をしない場合や虚偽の報告をした場合には、障害者雇用促進法規定により、罰則(30万円以下の罰金)の対象になりますとあり、大企業などは、特例子会社を作り障害者雇用率を確保するなど色々な工夫をして必死にこの

制度を守ろうと努力しているのを考えるとこの中央官庁の水増し不正は、実に情けないとしか言いようがありません。この障害者雇用促進法は、共生社会を実現するために障がい者の雇用を増やし、障がい者が自立できるようにすることが目的であり、単に数値目標があるからその数字を超えさえすればよいというような話ではないはず。障害者差別解消法が出来て、秋田市では、「障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」が出来ました。この条例の中で市の責務、事業者の責務そして市民の責務が明記され、不当な差別的取扱いをすることに権利利益を侵害してはならないと規定しております。誰もが人格と個性を尊重し、ともに支え合い、地域で安心して暮らしながら生きがいを持つて参加することができる社会の実現を目指し、皆で、世の中は変えられるという信念を持ち続け、一歩前に入る勇氣を持たなければと考えております。



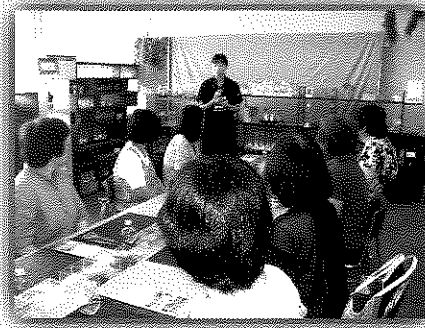


# IDOBATA カフェ 番外編 ～外に出よう IDOBATA～

7月19日、昨年に続き、IDOBATA カフェ外に出してみました。河辺にあるスクールファーム、ハーバリウム体験と施設見学です。

先方からは、当日大湯村でも講習があるため講師が1人しかおられないということで、7～8名までと言われていたのですが、あっという間に10名が集まり、10名でお願いしました。

材料と道具はすべて用意していただき手ぶらで集合です。説明のあと、あらかじめ適量に分けてあるドライフラワーから好みの色系を選んでガラスの瓶にバランスよく詰めていきます。花の向きが思い通りにならず苦戦しながらも、最後にシリコンオイルを流し入れあっという間に個性豊かな10作品が出来上がりました。



談笑しながらの作業でしたが、とてもスムーズに進み、いろいろお話を伺うことができました。

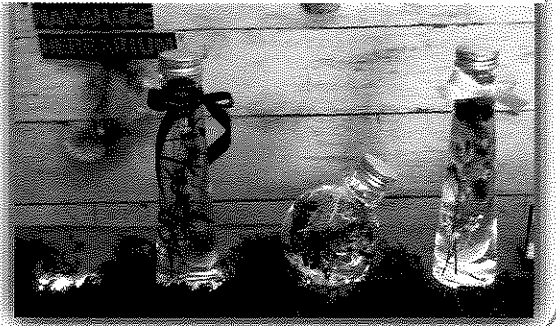
名称は“NAMAHAGE ハーバリウム工房”スクールファームの中であって独立した部署といったイメージです。NAMAHAGE とは JA が作っているダリアの名称で JA ともタイアップしているのだとか…

ハーバリウム販売、ハーバリウム講習のほか、材料販売もしているとのこと…講習もハーバリウムだけではなくドライフラワーリースの壁掛け、イヤリングなどもできるようです。次回はリースをやってみようか…と夢は膨らみます。その後出来上がった作品を眺めながらのティータイム♪

出していたいただいたお茶はストロベリーティー♡スクールファームで作ったというクッキーもいただき、甘い香りに包まれ至福のひとつときでした。

また、秋に企画したいと思っています。

参加希望の方は連絡下さい  
(090-7665-4049 豊島)



## 施設見学 … 広報部おじやまじまーす…

### スクールファーム河辺 ～福祉と農業の連携～

就労継続支援事業所・A型、B型（通所）  
定員 … A型10名（現4名利用）B型15名（現19名利用）  
場 所 … 秋田市河辺赤平字小首根80番地（旧赤平小学校）  
作業内容 … A型・植物工場（室内でのLED水耕栽培）  
Eディールフラワー（食べられる花）作り

B型・畑作業、ハーバリウムなどの材料になるドライフラワー作り、野菜の選別

時間・送迎 … 10時（9時半着）～15時 送迎は3路線、秋田駅からも送迎サービスあり

工 賃 … B型利用で時給150円～250円支給（月額で1万～3万ほど）  
A型利用は最低賃金（738円）を保障する雇用型契約を結んでいる

特 徴 … 旧赤平小学校の校舎を利用しているので、敷地、施設が広く明るい  
レクリエーションも季節ごとに社会見学やお楽しみ会として活動の中に取り入れている

・昼食は、食事提供体制加算もあり、1食50円と格安に提供でき喜ばれている  
・畑は施設近隣に4ヶ所あり、（当日は作業の様子は見学できなかったのですが）主にB型利用者さんが心を込めてたくさん種類の野菜を育てているとのこと

・施設内では朝採りたてのえだまめの選別をしてみました  
・A型の作業は、施設内での水耕栽培やLED菜園にかかわっており、野菜の成長、観察に気を配っての収穫時期の見極め等はとても難しい作業となっている

・今まで手がけた事がうまくいかず、やめた作業もあり、また新しい事を考えてもっと作業を広げていきたいとお話でした  
・野菜作りも、一般市場や農家さんとの兼ね合いもあるため、販路や価格も考えながら常に進化と変化を加え新しいものを作り出そうと頑張っているそうです。

スクールファームの名前そのまま、ゆったりのびのびと創作意欲の湧き出す場所利用者みなさんは生き生きと作業をしておりました。

## グレイスとめぐみの家

豊島 弘子

私が居宅介護という制度を知ったのは今年に入ってから…まだ寒い時分でした。私の子供Jが通所施設を辞めてから3年がたち、通所施設での精神的なダメージが大きかったせいか、摂食障害まで起こし、経管栄養になり、言葉も発せず、常に暗い顔で周囲を睨みつけ、ベッドから離れず引きこもりの状態でした。そんな時、相談支援をお願いしているK先生より居宅介護やってみないかと話があり…薬にもすがらないでお願いしました。週1回より始める事

紹介されたのが河辺にある「グレイス」という訪問介護の会社でした。代表の細部さんが家まで来てくれて、Jの様子を見て、いままでの経緯も詳しく聞いてくれました。それから、何度も訪問介護員さんに来てくれて、様々な話をしてくれました。

それは「めぐみの家」という細部さんが経営している独特なアパートの話…そこで飼っている亀・ミニブタ・ポニー・犬たちの話…Jにも「見



おいで」とお誘いいただき、とりあえず「めぐみの家」の見学をお願いし、育成会の取材ということでお話も伺うことができました。そもそも自由な高齢者施設を作りたいかっ

たこのこと…でもいろいろ制約があり、それなら…とアパートを作り、そのアパートの住人のところへ訪問介護に出かけて行く…という形をとったそうです。アパートの名前が「めぐみの家」そしてポニー3頭・ミニブタ・亀・犬たちに、高齢の方、障がいを持った方が入居する家ができます。ユニークな楽しい名前の動物たちほども元気で、訪問者も大好きなようです。大たちはセラピー犬としても活躍しているとのこと。



細部さんと3頭のポニーたち

めぐみの家の住人さんたちも紹介してくれ、若い頃は社交ダンスが得意だったという方…しっかりと見えていたのですが、認知症とか…“90歳を越えたのに目も耳も頭もすっかりしている方…カウン姿、いつもはもつときれいなよ…この言葉”、ベッドに寝ていた高齢の方、細部さんのお母様のご友人というお話で、マザーテレサのような方で、困っている人を見ると自分の持っている物をとんとん差し出してしまっただとか…現在起き上がる事が出来ず、それでも意識はしっかりとっていました。

“障がいのため起き上がることが出来ない女性、まだ若い方です…以前入所していた施設では夜のオムツ替えなど、毎回の様に嫌味を言われ、なおかつ替えてもらえなかったり…ごめんなさい…が口癖で、「ありがとっはいいけど、ごめんなさいは言わないこと！」と約束させたそうです。そして夫婦で入居していた方…主人は最近なくなりました。最初は奥さんだけが入居、犬が苦手だ

ったご主人は別の施設に入所していたところ、奥さんを訪ねて来た時、パンダという犬と目と目が合い、その時お互いに分かり合えたのだとか…のちにご主人も引越してきてパンダと共に暮らすことになった。このパンダ、実はとても問題大だったのがこのご夫婦にはすっかり慣れてご主人も一緒に散歩するうちにシルバーカーが要らなくなり、杖も必要なくなりシャランシャランと歩けるようになったのだとか…ご主人が亡くなり葬儀の日の朝、御夫婦の部屋のベランダで愛犬パンダが冷たくなってしまったそうです…こんなこともあるのか…と涙・涙です。

めぐみの家が河辺に来た10年ほど前、ご近所には『変な宗教団体』とかなり警戒されたようですが今ではすっかり地域に溶け込んでいます。

毎日動物たちを見ていた小学5年の女の子…10年過ぎた今では介護員としてグレイスの一員です。

外には大きなキウイの木、花や野菜も植えていて…これもご近所さんがボランティアとしてやってくれたそうです。さらに最近、ポニーたちのため土地の提供を受けて小さな牧場もすぐ近くに作ったのだとか…もうご近所みんなが協力体制にあるのが何より地域に根ざしている証です。

細部さん、お名前を聖名子（みなこ）さんといいます。ご両親、特にお母様が熱心なクリスチャンだとか…めぐみの家はまさに人類愛と動物愛あふれる場所でした。

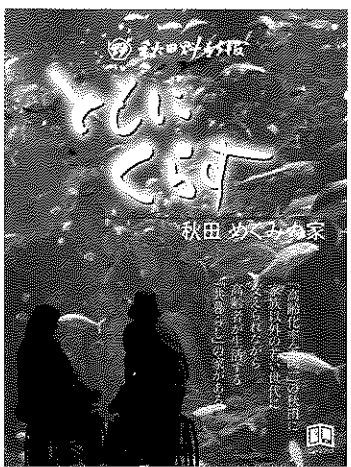
私の子供Jはグレイスさんの居宅介護を受けるようになってから、「こんなに…」とあいさつするようになって、ニコニコ笑顔を見せ始め、今は介護員さんと一緒に迷路やパズルをやっています。週1回自宅に来てくれるのをとても楽しみにしているようです。介護員さんたちもとてもやさしく声をかけてくれるので毎回帰る際がちょっと悲しいかなのです。



↑ミニブタのみどりさん  
ケツメリクガメのレオンさん↓

\*めぐみの家は、アパートなので誰でも入居することが出来ます。実際入居者さんで職場に通っている方もおられます。

ほとんどの障がいのある子供を持っている人の願い…“親子で入れる施設があれば…”めぐみの家はいわゆる施設ではありません。でも…だからこそ親子で入居も可能なのです。居宅介護、訪問看護を受けながら、自炊もできるし、食事の提供も受けることができるので、自分のスタイルで生活することが可能です。親子で入居！こんな場所が増えたいければ…と願っています。



2014年に秋田魁新報に連載されたものが電子出版されています。興味のある方はどうぞ。



「やさしくなあと」  
は家族の映画です

～家族とは、  
夫婦であり、  
親子であり、  
きょうだいのこと～



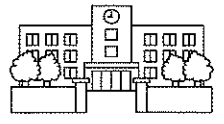
まだ肌寒い春の日に、育成会も後援したドキュメンタリー映画祭「広小路」が開かれ、「やさしくなあと」が上映されました。  
「この子は長く生きられない…」と医師に告げられたのは、奈緒ちゃん1歳の頃。叔父である自分ができることは、奈緒ちゃんの記録を残すこと、生きた証として家族のアルバムのようなものを作ろう…と撮影を始めました。  
…ただただ素朴な記録のはずでした。

ところが撮影が始まると奈緒ちゃんはどこか元気になっていき、奈緒ちゃんを育てながらお母さんもまた、元気になっていきました。  
お母さんは、障害のある子どもを持つ仲間たちのリーダーとして「びぐれっ」という地域作業所を立ち上げ、グループホームも作り、奈緒ちゃんもそこで暮らし始め自立します。映画では、天真爛漫な奈緒ちゃんと家族やグループホーム利用者たちとの交流も描かれています。

タイトルの「やさしくなあと」は家族が言い争いをした時、奈緒ちゃんがケンカをやめさせようとして発する「優しく、なあと」言わなくちゃ…」の言葉なのだそう。奈緒ちゃんの口からはやさしい言葉しか出てきません。きつとやさしい言葉に囲まれて育ったのだろうな…とわかります。  
障がいを持ちながらも元気に生きる奈緒ちゃんを撮り続けて35年、そこに写っていたのは「家族」でした。ひたむきに生きる奈緒ちゃん一家の暮らしの日々…。叔父からのあたたかくも正直な視線で撮られています。  
映画を観た人はきつと、自分自身の家族との日々を思い出すでしょう。

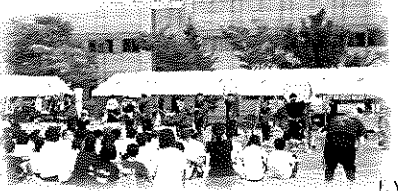
学校部会より

今回は各校の夏の様子です！  
◇天王みどり学園◇



7月28日(土)、みどりっこ夏まつりが開催されました。目玉となるイベントでは、本校、追分小、天王南中による「よっちゃれ」や「天南ソーラン」、秋田まるまる愛好会の「よさこい演舞」。近隣婦人部の「おはこ踊り」、男鹿海洋高校郷土芸能部による「なまはげ太鼓」や県立大生の竿燈演技、そして本校生徒による太鼓演奏と、盛り上がるの絶えないステージとなりました。

生徒の出し物は、喫茶「みどりの風」の営業や収穫した枝豆、おまつりポシエット、木工製品、香り玉などが店頭に並びました。その他、後援会、青年会、PTAバザーやボール投げ、おやじの会のスパーボールすくいのブースなども賑わっていました。  
高校生ボランティアも協力していただき、近隣だけでなく遠方からの参加も見受けられました。  
こうしてみどりっこ夏まつりは、沢山の支援のもと地域の皆様と深く触れ合うことができました。



◇秋田大学教育文化学部附属特別支援学校◇

本校では、7月28日(土)に「わかはと夏祭り」を開催いたしました。  
この「わかはと夏祭り」は毎年恒例の催しで、本校関係者だけでなく卒業生や附属3校園・地域の方にもお知らせして、ご参加いただいております。

お祭りでは、保護者が焼きそばやポップコーン(こちらは、お父さん達のお店です)くじ引きなどの屋台を開き、子供達は、竿燈を披露してくれます。また、今年は初めての試みで、大道芸人さんにお越しいただき、バルーンアートや南京玉すだれをご披露いただきました。南京玉すだれは、子供達にとっては、見たことのない不思議な芸だったようで、大いに盛り上がりました。今年も、猛暑の中での開催となりましたが、大勢の参加者に恵まれ、大人も子供も元気いっぱいのお祭りとなりました。

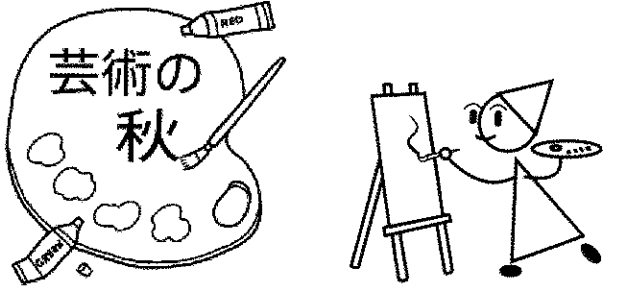


↑校庭での竿燈披露

大道芸→南京玉すだれとても盛り上がりました



高等部の栗田祝い太鼓～すごい迫力です



芸術の秋

藤井 恵 さん (小又の里)

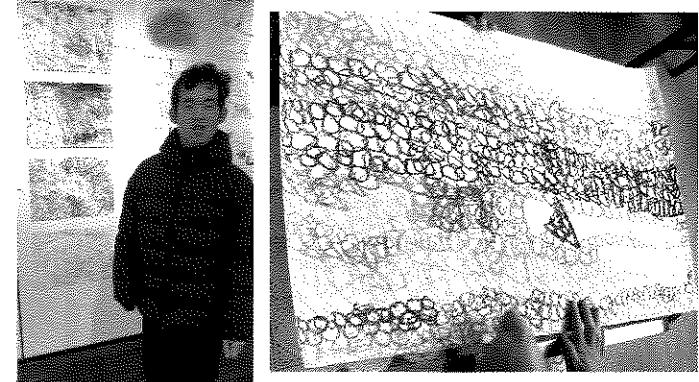


タイトル 『ROCKET DIVE 2018』

今年の「第60回秋田県美術展覧会」で入賞しました『私の好きな XJAPAN のヒデさんが好きすぎて描きました』 (本人談)

渡部 綱二郎 くん (一羊会・One Memory)

第4回あきたアート「はだしのこころ」で展示されました。ぱっと目を引くとても鮮やかなデザイン画です。『いつの頃からか、自然と…色鮮やかな模様を描くようになってきました…』(母談)



身近な芸術家さん募集中～  
このコーナーで紹介して欲しい作品等ありましたらぜひお知らせください



SPECIAL★ IDOBATA カフェ

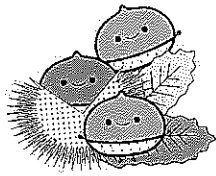
(予告) 12月のIDOBATAは、ちっちゃなクリスマス会を開きます～♪  
ゲスト 藤原 滋先生  
先生はかつて城南中・御野場中などでたくさんの特別支援学級を担任しておられました。育成会の中にもたくさんの教え子がいらっしゃるそうです。  
先生には素敵な演奏をお願いしております～♪



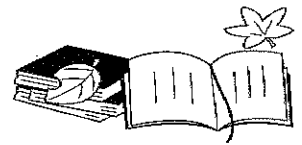
おやじの会

参加しませんか～

11月24日(土) 18:00～ 会費4千円・たぬき亭にて予定しています  
母親たちがお茶っこしながら語り合っているなら、父親たちも酒っこ飲みながら語りたい…  
どうぞお気軽にご参加下さい～  
申し込みは小林まで (090-7072-8732)



# お知らせ



## 第 4 回

### 秋田市知的障がい者サポーター養成講座

9月 17日(月・祝) 13:30~17:00

秋田県社会福祉会館 10F

講師:常盤大大学院 人間科学研究科教授 水口進先生  
(前秋田県臨床心理士会会長、前秋田県心身障害児  
就学審議会委員、前県小児療育センター臨床心理士)  
:秋田県立医療療育センター 澤石由記夫先生

## 秋田市手をつなぐ育成会

### 親なきあと講座 第二弾~

10月27日(土) 14~16時

秋田県社会福祉会館 10F

「親なきあと」相談室主宰 渡部 伸先生  
育成会会員は無料です

## りんご狩りのお知らせ

11月3日(土) 予定しています  
爽やかな秋の一日  
遠足気分に参加してみませんか~



## おやじの会のお知らせ

11月24日(土) 18:00~

秋田駅前たぬき亭  
おとうさん方~飲み語りませんか~

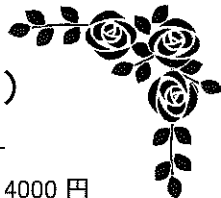


## 平成 31 年 新年親睦会(成人式)

1月27日(日)に予定しています

協働社大町ビル 会費:4000円

新成人の方の情報ありましたら、  
どうかお知らせ下さい。  
皆でお祝いしながら親睦を深めましょう



## 秋田県障がい者スポーツ大会

平成 30年 9月~

### 秋田県障がい者福祉展

秋田県・県障がい者社会参加推進センター主催

「心いきいき芸術・文化祭」

平成30年11月 29日(木)~30日(金)

秋田拠点センターアルヴェにて

## バザーのお知らせ

11/ 29(木)~30(金)

秋田拠点センターアルヴェにて  
上記県障がい者福祉大会の中で行います

\*手作り品やご自宅に眠っている品物がありましたら  
寄贈をお願いします

連絡先(近藤)090-8785-8436



## 次回 IDOBATACafe のお知らせ

10月19日(金) 10:00~

なんぴあ別館(牛島マルダイ斜め向かい)  
お茶っこしながら語りましょう~

きすなの印刷でお世話になっている『緑光苑』で  
グループホームを建てました~新築です。

所在地:秋田市清澄町 15-16 定員 20名  
(男性 10名・女性 10名)

入居者募集中です~お気軽にご相談下さい。  
いつでも見学できますので、興味のある方は  
直接、緑光苑までお問い合わせください。

緑光苑:018-889-7001

印刷/社会福祉法人 緑光福祉会

就労継続支援B型 緑光苑



名刺・伝票・封筒・チラシ・ポスター・冊子...

その他、印刷全般承ります

~年賀状の印刷もやっています~

## 編 集 後 記

平成最後の夏、災害レベルの猛暑に加え、  
大阪北部地震、西日本豪雨や台風 21 号の襲  
来、さらには北海道胆振東部地震などがあり、  
天変地異が起きているのかと不安になります。  
被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げ  
ます。

その中でも金農の快進撃・甲子園準優勝は秋田  
県民に夢と希望を与えてくれました~盛り上が  
りましたね。まさに記録にも記憶にも残る夏と  
なりました。

この「きすな」広報誌も増刷予定です。  
もっとたくさんの方のお手元に届きます  
ように...と願っております

(広報部)

